

2023年5月9日

各位

A b a l a n c e 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 光 行 康 明
(コード番号 3856 東証スタンダード)
問合せ先: 執行役員 IR 広報室長兼経営企画室長 堀内信之
電 話 : 03-6260-3028 (代表)

通期業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2022年8月15日公表の2023年6月期の通期連結業績予想について、2023年2月13日付にて、当期2度目の上方修正を公表しておりますが、最近の事業進捗状況の動向を踏まえて、今般、当期3度目の上方修正を行うことといたしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年7月1日～2023年6月30日)
(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	175,000	7,000	7,300	3,400	(注1)204円55銭
今回発表予想 (B)	215,000	14,000	13,500	5,700	(注2)334円48銭
増減額 (B - A)	40,000	7,000	6,200	2,300	—
増減率 (%)	22.9%	100.0%	84.9%	67.6%	—
(ご参考)前期実績 (2022年6月期)	92,435	1,697	1,510	867	158円33銭

(注1)「1株当たり当期純利益」は、2022年8月31日を基準日として、普通株式1株につき3株の割合で分割した後の発行済株式総数に基づく期中平均株式数により算出しております。

(注2)今回発表予想の「1株当たり当期純利益」については、第三者割当増資(2023年1月12日払込完了)に伴う増加株式数を期中平均株式数の計算上考慮しております。

2. 上方修正の理由

太陽光パネル製造販売を営むベトナム VSUN 社において、脱炭素化を志向する欧米市場の需要が引き続き旺盛に推移し、欧米市場向けの太陽光パネル販売が、前回の上方修正時点の想定を更に超えて推移いたしました。利益面においても、インフレに伴う製造用部材の仕入価格や商品輸送費等の価格転嫁の推進、コンテナ運賃の低下等を主な要因とし利益率改善が鮮明となりました。

更に、太陽光パネルの旺盛な需要に応えるため、従前の生産能力(2.6GW)に加えて、新第4工場(2.4GW)が2023年1月より稼働を開始しておりますが、VSUN社は個別受注

生産のため、第4工場の稼働に伴う商品出荷の態様として、生産着手から出荷までにリードタイムがあるため、第4工場にて生産された製品出荷分が当社の連結業績へ計上される時期としては、その多くは当第4四半期以降を予定しております。

以上を踏まえて、2023年6月期 通期連結業績予想数値の修正、具体的には売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正いたします。

3. 通期業績予想に関する注意事項

通期連結業績予想数値に関する事項は、現時点で合理的と判断し得る前提条件を置いた上で試算しておりますが、部材や商品の輸出入に係る港湾の状況、市場の為替変動等の外部環境の変化等により、実際の連結業績は今回の通期業績見通しと異なる可能性があることをご了承願います。また、不確実性を有する外部環境にも関わらず、VSUN社の業績が極めて好調に推移している状況を受けて、今後の業績が更に上振れることを確認し得た場合には、速やかに開示いたします。

なお、Abalanceグループ「中期経営計画(2022-24)」につきましても、再上方修正(2023年2月24日付)を公表しておりますが、2023年10月、完成予定の新セル工場(フェーズ1の設備投資額:約1.8億US\$(236.7億円)^(注)、年間生産能力:3GW)の本格稼働に伴う利益率改善の影響については、合理的な将来見通しが可能となった時点で、改めて目標値の見直しを行う予定です。

(注) MUF G「外国為替相場一覧表」(2023年2月10日9時更新)に掲載のTTM(仲値)131.50円/US\$に基づき算出しております。

以 上